

「高浜市公共施設総合管理計画」見直し案に対する 意見の要旨・行政の考え方の要旨・対応結果について お知らせします

「意見の要旨」および「意見に対する行政の考え方の要旨」については、紙面の都合上、その一部またはその要旨を掲載しました。意見および行政の考え方の詳細（全文）については、次の方法により入手または閲覧できます。

- (1) 施設に備置き…市役所・いきいき広場・図書館・各公民館・各ふれあいプラザ
- (2) ホームページ…市公式ホームページ（ダウンロード可）

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/gyosei/shigoto/shisetu/pubcome.html>

◆実施結果の概要

意見募集期間 平成30年 2月15日～28日	提出 意見	提出 人数	対応結果				
			①修正・ 一部修正	②反映済み	③原案 どおり	④意見として 承り	⑤その他
	32件	5人	1件	1件	19件	9件	2件

◆主な意見の要旨と行政の考え方の要旨

意見の 対象箇所	意見の要旨	意見に対する行政の考え方の要旨	対応 結果
公共施設 推進プラン 案 (P1)	高浜小学校等整備事業は、校舎と体育館や他の施設は別棟仕様であり、「縮充」ではなく、「集合施設建設」ではないか。	高浜小学校等整備事業は、施設の総量圧縮（面積削減）を図りつつ、学校施設に地域コミュニティの核となる機能を複合化することにより、小学校区がひとつのコミュニティの単位となり、様々な地域活動やまちづくりの拠点（機能の充実）となることをめざしたものです。	③原案 どおり
公共施設 推進プラン 案 (P1)	高浜小学校等整備事業は、財政削減のために複合化を行うこと及び複合化のモデル事業であるとの説明があったが、複合化の財政効果は認められないと考える。使える施設は大切に使うと寿命が来た時点で複合化の検討を行うべきではないか。	公共施設総合管理計画では、「今後も継続・維持していく施設」と「複合化・機能移転等により総量圧縮を図る施設」の棲み分けを行ったうえで、「今後も継続・維持していく施設」については、耐用年数の長寿命化やコストの平準化を考慮し、効率的かつ効果的な保全を行っていく（大切に使う）こととしています。 この計画に定める公共施設の総量圧縮・再配置を進めることが、施設の更新費用を抑制し、公共施設の一斉老朽化問題といった将来の大きな財政負担に対応できるものと考えています。 総量圧縮（面積削減）の状況については、施設に備置き又は市公式ホームページの資料をご参照ください。	③原案 どおり
公共施設 推進プラン 案 (P2)	「公共施設推進プラン案」では、高取小学校の大規模改修後14年で建替えの計画になっているが、20年以上使えるような改修にすべきではないか。	高取小学校については、平成30年度に耐力度調査を行います。その結果によっては、大規模改修及び建替え時期が変更になる場合があります。必ずしも大規模改修後14年で建て替えることを計画したものではありません。	③原案 どおり
公共施設 推進プラン 案 (P7)	武道館（武道場）は、日本の伝統文化の維持継承・地域活性化・グローバル化対応のために青少年の健全な育成を願って建設された。	武道館（武道場）については、防災上の観点を踏まえ、地勢を考慮したあり方の検討を進めてきました。各屋内スポーツ施設の今後の利用状況のほか、堤外地にあることも踏まえる必要があります。学校開放の活用のほか当	③原案 どおり